

12 リハビリテーション部



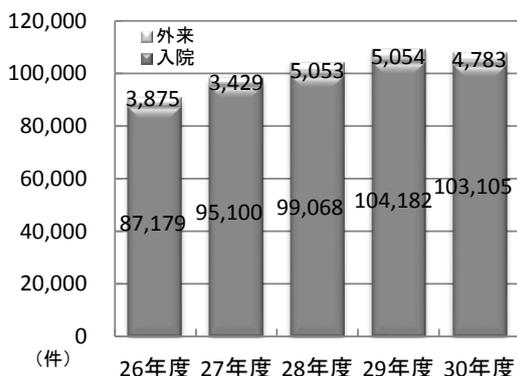
30年度は、1. 兵庫医療大学教育の実施と職員教育の充実、2. 自己目標単位制度の効果的運用、3. 超急性期・急性期リハビリテーションと職種間連携の推進、4. 業務の効率化と非算定業務の適減、5. 診療目標、6. ロボットリハビリテーションと先進的リハビリテーションの実践と推進の6項目の部門目標の下、臨床・教育・臨床の質の改善に向けた研究の推進に取り組んだ。取扱延患者数は107,888人、前年比98.8%と減少した。減少の主要因は、療法士のささやま医療センターへの緊急派遣（PT1名、半年間）と、昨年9月の台風災害による災害当日の業務減少と振替休日1日の発生等である。収益通減の要因であった、リハビリテーション総合実施計画書のサイン未受領により日々生じる非算定業務単位（診療報酬非算定）は、依頼科の医師・看護師の協力を得てリハビリテーション実施計画書を発行、算定に繋いだ。サイン未受領による非算定業務単位は660単位、前年比46.0%と減少した。次年度も効果的な業務推進を目的として職種間連携を更に強化した増収に繋ぐ取り組みが必要である。兵庫医療大学実習生教育については、チーム医療の回診やカンファレンスに参加の機会をより多く設け、臨床体験を重視した実習を実践。職員の育成についても、新入職員は個別の指導者が、2年目職員には部門全体や所属グループ全員で指導を行った。臨床業務では大きなインシデントの発生もなく対応できており、次年度も継続の方向である。ロボットリハビリテーションと先進的リハビリテーションの推進と実践について、ロボット訓練は脳卒中患者やパーキンソン病患者に実施、科学的検証に取り組んだ。先端リハビリテーションに関しても、tDCSのみならずロボットやボトックスを併用したCI療法も継続して実施。長期予後についても調査中である。次年度も第3次中期事業計画の特色のある医療「ロボットリハビリ」の実践に向けて取り組んでいく方針である。

12-1 年度別取扱延患者数

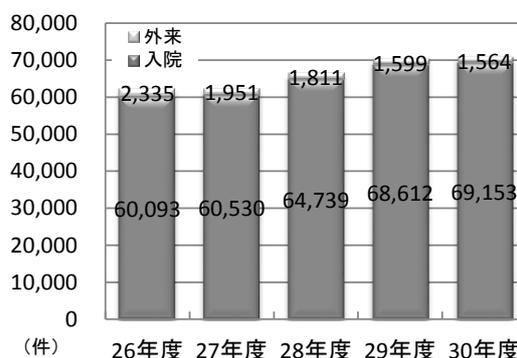
(人)

区分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度 構成比率(%)
		理学療法	入院	60,093	60,530	64,739	68,612
	外来	2,335	1,951	1,811	1,599	1,564	32.7
	小計	62,428	62,481	66,550	70,211	70,717	65.5
作業療法	入院	18,475	22,458	21,850	23,461	21,472	20.8
	外来	1,385	3,062	3,007	3,173	3,031	63.4
	小計	19,860	25,520	24,857	26,634	24,503	22.7
言語療法	入院	8,611	11,555	12,479	12,109	12,480	12.1
	外来	155	208	235	282	188	3.9
	小計	8,766	11,763	12,714	12,391	12,668	11.7
合計	入院	87,179	94,543	99,068	104,182	103,105	100.0
	外来	3,875	5,221	5,053	5,054	4,783	100.0
	合計	91,054	99,764	104,121	109,236	107,888	100.0

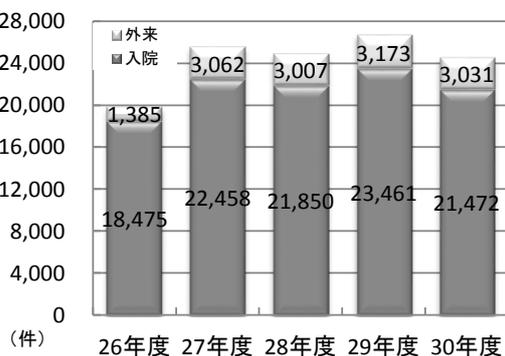
12-2 年度別取扱延患者推移



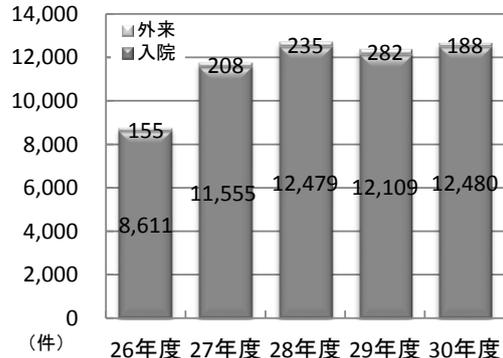
12-3 理学療法延件数の年度別推移



12-4 作業療法延件数の年度別推移



12-5 言語聴覚療法延件数の年度別推移



12-6 年度別理学療法算定区分別延件数

(件)

区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度 構成比率(%)
脳 血 管	入 院	16,813	13,846	14,560	17,074	13,812	20.0
	外 来	663	566	842	566	438	28.0
	小 計	17,476	14,412	15,402	17,640	14,250	20.2
廃用症候群	入 院	-	4,202	7,465	9,893	11,499	16.6
	外 来	-	69	72	74	83	5.3
	小 計	-	4,271	7,537	9,967	11,582	16.4
運 動 器	入 院	18,782	18,688	16,834	16,441	17,060	24.7
	外 来	829	712	476	465	463	29.6
	小 計	19,611	19,400	17,310	16,906	17,523	24.8
呼 吸 器	入 院	9,591	8,263	8,638	8,591	7,476	10.8
	外 来	73	24	2	7	5	0.3
	小 計	9,664	8,287	8,640	8,598	7,481	10.6
心 臓	入 院	8,514	6,821	6,888	6,782	8,834	12.8
	外 来	678	534	392	363	482	30.8
	小 計	9,192	7,355	7,280	7,145	9,316	13.2
が ん	入 院	6,392	8,705	10,354	9,831	10,471	15.1
	外 来	-	-	-	-	-	-
	小 計	6,392	8,705	10,354	9,831	10,471	14.8
整 形 外 科 的 処 置	入 院	1	5	-	-	1	0.001
	外 来	92	46	27	124	93	5.9
	小 計	93	51	27	124	94	0.13
合 計	入 院	60,092	60,530	64,739	68,612	69,153	100.0
	外 来	2,243	1,951	1,811	1,599	1,564	100.0
	合 計	62,335	62,481	66,550	70,211	70,717	100.0

12-7 年度別作業療法算定区分別延件数

(件)

区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度 構成比率(%)
脳 血 管	入 院	10,083	9,950	9,323	10,926	9,025	42.0
	外 来	1,157	942	855	795	1,023	33.8
	小 計	11,240	10,892	10,178	11,721	10,048	41.0
廃用症候群	入 院	-	1,348	1,818	2,464	2,930	13.6
	外 来	-	37	44	45	48	1.6
	小 計	-	1,385	1,862	2,509	2,978	12.2
運 動 器	入 院	5,126	4,351	4,252	3,493	3,355	15.6
	外 来	228	145	112	128	106	3.5
	小 計	5,354	4,496	4,364	3,621	3,461	14.1
呼 吸 器	入 院	958	1,203	963	853	707	3.3
	外 来	-	-	-	-	-	-
	小 計	958	1,203	963	853	707	2.9
が ん	入 院	2,308	3,012	2,547	2,913	2,950	13.7
	外 来	-	-	-	-	-	-
	小 計	2,308	3,012	2,547	2,913	2,950	12.0
精 神 科 作 業 療 法	入 院	-	2,594	2,947	2,812	2,502	11.7
	外 来	-	1,938	1,996	2,205	1,854	61.2
	小 計	-	4,532	4,943	5,017	4,356	17.8
心 臓	入 院	-	-	-	-	3	0.01
	外 来	-	-	-	-	-	-
	小 計	-	-	-	-	3	0.01
合 計	入 院	18,475	22,458	21,850	23,461	21,472	100.0
	外 来	1,385	3,062	3,007	3,173	3,031	100.0
	合 計	19,860	25,520	24,857	26,634	24,503	100.0

※30年度より心臓区分を追加

12-8 年度別言語聴覚療法算定区分別延件数

(件)

区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	30年度 構成比率(%)
脳 血 管	入 院	6,642	6,598	7,236	7,028	5,932	47.5
	外 来	151	198	227	262	180	95.7
	小 計	6,793	6,796	7,463	7,290	6,112	48.2
廃用症候群	入 院	-	1,580	2,651	3,145	4,197	33.6
	外 来	-	2	2	2	-	-
	小 計	-	1,582	2,653	3,147	4,197	33.1
摂 食 機 能 療 法	入 院	1,969	1,246	467	217	156	1.3
	外 来	4	8	6	18	8	4.3
	小 計	1,973	1,254	473	235	164	1.3
が ん	入 院	1,356	2,131	2,125	1,719	2,195	17.6
	外 来	-	-	-	-	-	-
	小 計	1,356	2,131	2,125	1,719	2,195	17.3
合 計	入 院	9,967	11,555	12,479	12,109	12,480	100.0
	外 来	155	208	235	282	188	100.0
	小 計	10,122	11,763	12,714	12,391	12,668	100.0